

千赤中第 48 号  
令和 7 年 3 月 6 日

千早赤阪村立村立中学校  
校長 近藤 和浩

学校評議員運用に関する報告書(3 学期)

月 日	意見を求めた事項	評議員氏名 (敬称略)	意見の概要	処 理
3月6日	①令和6年度千早赤阪村立学校評価報告書について (報告)	学校評議員	くすのきルームに参加している生徒はどのくらいいますか。 くすのきルームについての説明を学校からとくすのきルーム支援員である安尾先生から行う。	中学生の利用状況を説明。 学校に来れるようになった子に対してもいつでも再利用できるようにしている。
		学校評議員	部活動の状況は、どんな様子ですか。部活動の良さを感じるの で、何とか継続して行ってほしい。	近隣市町の状況を踏まえてこれからの地域移行等の予想を話し合う。
		学校評議員	KGG ノートの始まりは、昔の学力向上担当が高校の自主勉強 ノートを参考に作った。プリントもよいが、自分の興味あることを自主的にノートにまとめるという ようなことが大切なのは。	今もノートによる自学自習はあるのですが、プリントも活用できるようにしています。
	②今年度の中学校の様子について	学校評議員	体育大会でデンマーク体操がなくなったのはなぜですか。	熱中症対策でしなかった。授業では今でもしていることを説明。  その他、万博に行くことやバス代高騰の話をした。

